



木の郷ぎふの家 御嵩建築 の住まい創り新聞

Vol.35

今回のテーマ
現場レポート
色や素材・アイテムで涼しくみせる



雨楽な家 笑家族SK-28
リビング

現場レポート

◎可児市 I 様邸 新築工事

基礎の配筋検査に合格しました。
ベースコンクリートの養生が終わり、立ち上りの打設準備に入ります。
暑期中、ありがとうございます。
お施主様が柱を立てて、上棟が始まりました。
「しあわせ創り」本格始動！
屋根仕舞いが終わり、建て方終了です。暑い二日間でした。



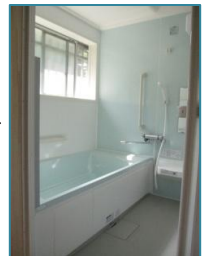
◎A様邸 増築工事

地鎮祭が執り行われました。ここに新たな、しあわせ創り始動！



◎O様邸 システムバス工事

既設の浴室を解体してシステムバスを入れます。
タイルの剥がれかけた寒い浴室を、明るくて清潔感のある、
温かいシステムバスにリフォームしました。



◎Y様邸 3ヶ月点検

無事に合格です。きれいにお住みいただき、誠にありがとうございます。
美味しいそうめんをありがとうございます。

◎A様邸 リノベーション工事2

長い時間、ありがとうございました。やっと、こだわりの住まいが完成しましたね。
末永く宜しくお願いします。



【当社ホームページより抜粋。詳しくは **ぎふの家** 検索！】

Topics

8月13日(火)～15日(木) 夏季休暇のため、お休みをいただきます。
ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

色や素材で涼しくみせる!

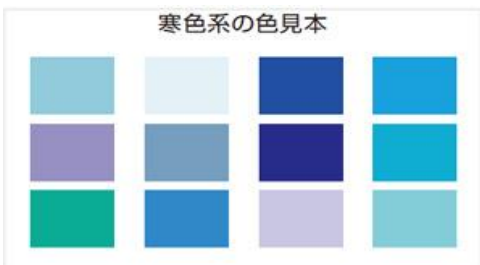
見た目の印象や実際に触ったときの素材感によっては、体感温度を3度下げることができるんです。リビングや寝室など、日常の空間に取り入れて、ぜひ実感してみてください。

“涼”を感じるブルーをメインに

涼しさを感じる定番カラーといえばブルー。見た目ですっきり爽やかさを感じられるだけでなく、涼感溢れる印象を与えてくれます。ブルーにもさまざまな色合いがありますが、色の組み合わせや使い方によってお部屋の雰囲気もがらりと変わるもの。カジュアルな印象に仕上げるなら明るいトーンのブルー、優美でエレガントな雰囲気を楽しむならシックなトーンのブルーがおすすめ。例えば、リビングのカーテンには淡いブルーをチョイスすれば、涼感を感じられるだけでなく、軽やかで空間を広々と感じさせる効果も。レースのカーテンと組み合わせれば、柔らかな雰囲気もプラスしてくれます。また、夏らしいインテリアを演出するなら、ブルーのデザインが入った陶器や絵画を飾るのもおすすめです。



寒色系をアクセントにコーディネート



寒色系で統一した部屋の中に入った場合、暖色系で統一した部屋と比べて体感温度が3度下がる、との実験結果があるようです。寒色系とはブルー以外に白やグレー、シルバー、黒、ダークブラウンなどひんやりとした印象を与える色。手軽にお部屋の雰囲気を変えるなら、ある程度面積の大きいテーブルクロスやソファカバーなどのファブリック類が狙い目。例えば、雪や氷を思い浮かべられる白をメインに、ラグやクッション、テーブルクロスなどをチェンジすれば、空間全体が冷たくシックな印象に仕上がります。

また、白いソファにグレーのクッションカバー、ブラウンのラグに黒のテーブルなど、寒色系同士の組み合わせも、涼しさを倍増させるのに効果的です。

触って涼しい素材選びがポイント

カラーだけでなく夏らしく清涼感ある印象の素材は、見た目以上に涼しさを与えてくれます。直接肌に触れるインテリアには特に涼しい素材を選びたいもの。例えば麻やい草、竹素材のものを選ぶと、肌触りがさらりとしていて快適です。また、透け感のある素材もクールな印象を感じられます。ラグやソファカバー、クッションやクッションカバーなら夏用として簡単に取り入れられます。

寝具も麻でオシャレに涼しく!

夏も涼しく快適な眠りに導くためには、寝具も色や素材選びが大切。色合いはもちろんブルーや白などの寒色系がおすすめ。素材は冷たくさらりとした麻の質感なら、快適な寝心地と寝室を夏らしくおしゃれにコーディネートしてくれます。麻は吸水性がよく乾きやすいのが特徴。寝ている間に汗をかいても生地が湿っぽくならず、丈夫で汚れが落ちやすいのがポイント。寝室を寒色系&麻素材で統一させて、快適な寝心地を実感してみてください。

アイテムで涼しくみせる!

見た目だけでなく、実際に風通しを良くしたり、遮光効果のある「涼」アイテムをインテリアに取り入れれば、おしゃれで夏らしいお部屋に早変わり。夏を涼しく過ごすためのアイテムをご紹介します。

よしやすだれ



のれん



風鈴



ガラス



観葉植物



和な雰囲気がどこか懐かしさを漂わせるよしやすだれ。暑い日差しを遮るだけでなく、風通しを良くし、実際に室内温度の上昇を抑えてくれるから機能的。ちょっとした窓や和室にプラスするだけで涼し気で風情溢れる印象に仕上がります。一見伝統的な響きのあるのれんは、現在はモダンでおしゃれなデザインが豊富。風通しを確保しながら、視線を遮ることができるため、カーテン代わりやお部屋の間仕切りとしてプラスするだけで、粋な印象に早変わりします。

日本の夏を感じる代表的な風鈴は、風に揺れるだけで涼し気な音色を響かせてくれるため、耳から「涼」を感じられます。見た目の透明感が涼やかなガラスは、ひんやり感を演出してくれる最高のアイテム。お部屋に飾るお花を入れる花瓶を透明感のあるガラスにしたり、食卓で使用する食器やコップをガラスのものにするだけでぐっと涼しい印象が高まります。窓際やベランダに観葉植物を並べると、日差しを遮ってくれるため、室温を自然と下げしてくれる優れもの。お部屋に観葉植物のグリーンを感じるだけで、涼しさに加えリラックス効果も高めてくれます。